

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.408・3月15日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

不要になったガラス瓶をカラフルなガラス作品に生まれ変わらせる“炎の魔術”。
坪井柁さんの工房では、たくさんの子どもたちがこの魔術を楽しみながら「芸術の心」と「リサイクルの心」を育んでいる。

捨てられていた瓶から

「捨てられていた瓶がこんなきれいなガラスに生まれ変わるなんて!」

初めて吹きガラスを体験した時、坪井さんは驚いた。以来、そのワクワク感が忘れられず、14年間吹きガラス教室に通い詰めた。

工房が閉鎖されることになった時には、ガラス窯を引き継ぎ、自分の工房を開いた。夫が日曜大工が趣味だったので、自宅近くの雑木林の中の廃屋をリフォームした。



やり直しはきかない

材料には、酒屋などから不要になった瓶を譲ってもらっている。水につけてラベルを剥がしてから、洗って小さく割る。廃瓶だけでは色が限られているので、色ガラスの材料やおはじきなどを模様として使うこともある。

ガラスによって膨張率が違うので、ヒビが入ったり、割れたりすることもあるので神経を



ガラス工芸で養ってほしい「芸術の心」と「リサイクルの心」

使う。さまざまな廃瓶を使うので、試し吹きは欠かせない。

準備が終わると、いよいよ本番。細かくしたガラスを窯で熱して溶かし、さおに巻きつけて吹きながら形を整える。もたもたしているとガラスが固まってしまう。横で見ていると、難しそうだが楽しそうでもある。失敗してもやり直しはできないが、逆に

思いがけずに「いいもの」ができることもある。吹きガラスの面白いところだ。冷やす途中で割れることもあるので、最後まで気を許せない。

それだけに作品が仕上がったときの喜びは大きい。

子どもと一緒に

自分の作品制作だけでなく、坪井さんは工房のオープンと同時に体験教室も始めた。作品づくりのワクワク感を一人でも多くの人に知ってもらいたいと思ったからだ。

体験教室は大人だけでなく、子どもたちも大勢来る。時間に余裕があるときは瓶を洗ったり、細かく割ったりするところから体験してもらう。ガラスは危ないと思われがちだが、扱い方を間違わなければケガをすることはない。工房に来た子どもたちは最初、炉の熱さに顔をしかめるが、制作し始めるとだ



素敵な人

そら
ガラス工房 宙

坪井柁さん
(彦根市在住・63歳)

んだん目を輝かせ、夢中になる。そして、帰る頃には決まったように「楽しかった!」と言ってくれるという。

「ものづくりの楽しさと、リサイクルの大切さを同時に学んでほしい」と、坪井さんの心も熱い。

(取材・録音)

詳しくは
www.gaido.jp/4081

ガラス工房 宙

彦根市野田山町350
TEL:090-1248-2601
http://sora.shiga-saku.net

体験教室(要電話予約)

- 吹きガラス体験 (2,000円/ Copp1個)
 - フュージング (800円)
 - 風鈴絵付け・組み立て (1,500円)
- ※吹きガラスは2、3人から受け付け

滋賀生活情報紙 [Oh!Me] はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読お申し込みはフリーダイヤル 0120-468-012

ようこそ つづらおへ

その昔、淳仁天皇が流れてきたとされる隠れ里、菅浦。素朴で温かい人々に受け継がれる文化がそこには息づきます。春の桜、夏の新緑、秋の紅葉、冬の雪景色など四季折々の美しい自然と様々な表情を見せてくれる雄大な奥琵琶湖を身近に感じていただけます。つづらおでは、旬の食材、湖国ならではの食材を使ったお料理で心をこめておもてなしいたします。決して豪華ではないけれど、心あたたまる素朴な味わいをお楽しみください。

奥びわ湖を望む宿

つづらお TSUZURAO

http://www.tsuzurao.com
〒529-0726 滋賀県長浜市西浅井町菅浦580
tel 0749-89-0350 fax 0749-89-1363
■1泊2食付10,905円～ 2名1室利用時(新館利用)

心尽くした手造りの旬の味でおもてなし

日本料理・仕出し

魚清 UOSEI

大・小様々なお部屋で2名様から80名様までご予約承ります。

営業時間 AM11:00~PM10:00
彦根市須越町196-2 TEL (0749) **25-0196**
FAX (0749) **25-0462**

無料送迎バスをご利用ください。〈ご予約制〉